森林環境譲与税に関する決算状況一覧

(i)団体コード	(ii)都道府県名	(iii)市町村名	(iv)事業区分	(v)事業名	(vi)事業総額（千円）			(vii)当年度基金への積立額（千円）	(viii)事業内容	(ix)針広混交林化、広葉樹林化に関係する事業は「○」を選択	(x)実績																		(xi)税導入の効果
											森林整備関係								人材育成・担い手確保対策					普及啓発（イベント等）			公共施設等の木材利用			(タ)その他	
											(ア)意向調査実施面積（ha）	間伐等実施面積			路網整備			(ク)その他	(ケ)事業体等への助成		(コ)研修、講習、求人イベント等		(サ)その他	(シ)研修や普及啓発イベント等		(ス)その他	(セ)公共施設等の木材利用		(ソ)その他		
												(イ)間伐（ha）	(ウ)除伐（ha）	(エ)その他（作業種、実績値を記載）	(オ)林道・林業専用道の開設延長(m)	(カ)森林作業道の開設延長(m)	(キ)その他（作業種、実績値を記載）		事業体数	支援対象者数（人）	回数（回）	参加者数（人）		回数（回）	参加者・体験者数（人）		施設数	木材使用量(m3)			
014826	北海道	小平町	① 意向調査の準備作業	森林所有者意向調査委託業務	3,520	3,520	0	0	森林台帳システム等を活用し、林班及び地番の紐づけと突合のほか、現況の特定等、町内意向調査対象森林の基礎資料作成業務を委託		309人 1352筆 森林調査簿面積1264ha																			【ワンフレーズ】 税の活用により、これまで手入れのされていない森林の意向調査を実施するのに当たり、意向調査対象309人の、実際の所有者のほか、地番と林班所有者の相違のほか、航空写真による現況と林層区分を確認することができた。 今後、データ資料等を活用し、意向調査が必要な所有者の把握に努め、実施していく。 【詳細】 我が町は、不在村所有者のほか、全体として森林整備が進んでいない状況にあることから、本税を活用し、まずは現況の把握、所有者の特定に取り組んでいる。 結果、地図データを活用し、私有林の分布、林層区分等所有者の情報が、税導入前は全く分からない状況であったのに対し、所有者情報についてはほぼ100%で追える状況となった。 しかしながら、意向調査の実施にあたり、地番と林班所有者の差異が相当数あることから、データ資料を活用し、意向調査可能な者から今後実施していくこととしたところである。 残額は、令和２年度から、森林事業の創設を図り、それらの事業費として基金に積み立てた。
014826	北海道	小平町	⑦ その他（森林整備）	森林環境システム保守委託	110	110	0	0	森林所有者特定、整備計画での活用、適正管理等を支援する森林台帳システム（GIS）の地図情報（所有者・筆界）の保守・更新作業を委託									森林台帳システム保守更新一式											
014826	北海道	小平町	⑰ 基金積立（森林整備等）	森林環境譲与税積立金	5,215	5,215	0	5,215	今後予想される森林整備事業に備えた積立金																				